



## 函館市南北海道教育センター

# 要覧

平成22年度版

### ② 運営方針

教育の今日的動向を踏まえ、函館市及び渡島管内各市町における教育課題を解明するため、研究、研修、教育相談等の事業を実施し、渡島管内の教育の振興を図ります。

### ② 運営の重点

- ・ 研究、研修及び教育相談等、各事業の内容の充実に努めます。
- ・ 教育関係機関や団体との連携を密にして、事業の推進を図ります。
- ・ 施設や設備の整備充実に努め、効果的な活用を図ります。
- ・ 当教育センターの組織の充実と計画的な運営に努めます。



～格闘力も高め、視野も広めよう～



## 各種事業

### 研究事業 「たしかな未来への歩みを」

- ・当面する教育課題を解決するため、函館市内小学校・中学校から24名の先生に研究員を委嘱し、基礎的に実践的な調査や研究を行い、学校教育の充実・発展に寄与します。
  - 教育方法に関する研究
  - 教育相談に関する研究

### 研修事業 「たしかなつながりを」 ～「学力向上」と「豊かな心の育成」を図るために～

- ・教育に関する専門性と指導力の向上を図るため、経験年数に応じた「基本研修」を主軸に、専門性を高める「専門研修」、各学校の取組の充実を図る「担当者研修」等の教育課題を踏まえた各種研修等を実施します。

#### ○ 基本研修

- ・初任者研修
- ・10年経験者研修
- ・教職経験者(小・中学校)研究協議会
- ・公立小・中学校学校運営研修会
- ・公立小・中学校新任校長研修会
- ・公立小・中学校新任教頭研修会
- ・小・中学校教育課程研究協議会

#### ○ 専門研修

##### <管理職研修>

- ・学校経営
- ・教頭キャリアアップ
- ・学校運営
- ・学校の危機管理

##### <教科等研修>

- ・国語科教育 (言語活動の充実)
- ・理科教育 (観察・実験の基礎)
- ・合唱指導
- ・体力向上 (体づくり運動)
- ・道徳教育 (豊かな心をはぐくむために)
- ・Joyful World II
- ・社会科教育 (フィールドワークを生かした授業づくり)
- ・図画工作・美術科教育 (評価のポイント)
- ・特別活動 (学級づくり)
- ・Hello World
- ・Joyful World III
- ・算数科教育 (算数的活動のポイント)
- ・家庭科実習 (布で作ってみよう)
- ・探究的な学習
- ・Joyful World I

##### <課題別研修>

- ・ICTの活用
- ・情報モラル
- ・エネルギー環境教育
- ・特別支援教育II
- ・子どものメンタルヘルス (精神障がい基礎知識)
- ・いじめ (予防的な指導)
- ・カウンセリング
- ・ふるさと教育 (箱館奉行所と五稜郭)
- ・校内研修 (ワークショップ型)
- ・読書指導 (豊かな感性を養うために)
- ・不登校 (関係機関との連携)
- ・特別支援教育I
- ・特別支援教育III
- ・幼児教育 (小1プログラムへの対応)

#### ○ 担当者研修

- ・特別支援教育コーディネーター研修I・II

### 教育相談事業 「あたたかな心のつながりを」

- ・児童生徒の教育上の諸問題の解決を図るため、学校や家庭及び関係機関との連携のもと、適応及び進路や適性に関する教育相談を行い、適切な指導と援助に努めます。
  - 幼児児童生徒の教育相談や就学相談
  - 教師を対象としたカウンセリング
  - 幼児と保護者を対象とした子育て相談 など

### その他の事業 「タイムリーな情報を」

- ・地域の教育関係者の要望に応えるため、施設の整備と活用の促進、図書や資料等の収集及び情報の効果的な提供などに努め、管内教育の振興に寄与します。
  - 教育関係団体を対象とした会議室・研修室の貸館
  - 教育関係図書・教育研究資料等の収集・整理と閲覧・貸出
  - 教育機器の貸出、所報・センターだよりの発行 など
  - web ページの開設 <http://www.nanse.hakodate-hkd.ed.jp/~nanse/>



## 教育センター沿革

昭和30年	4月	函館市視聴覚ライブラリーを函館市教育委員会内に設置する。
昭和32年	4月	函館市教育研究所を函館市教育会館内に設置する。
昭和35年	7月	函館市視聴覚ライブラリーを函館市教育会館内に移転する。
<b>昭和48年</b>	<b>6月</b>	函館市教育研究所と函館市視聴覚ライブラリーを統合し、教育センター設置の構想がまとまる。
<b>昭和49年</b>	<b>8月</b> <b>9月</b>	函館市教育研究所を廃止する。 函館市北海道教育センターを開設する。(初代所長 大坂昭雄)
<b>昭和57年</b>	<b>10月</b>	第37回北海道教育研究所連盟、第24回全国教育研究所連盟北海道地区研究発表大会を開催する。
<b>昭和59年</b>	<b>9月</b>	開設10周年記念所報を発行する。
<b>平成4年</b>	<b>4月</b> <b>10月</b>	不登校児童生徒の適応指導教室(やすらぎ学級)が設置される。 第47回北海道教育研究所連盟、第34回全国教育研究所連盟北海道地区研究発表大会を開催する。
<b>平成15年</b>	<b>3月</b>	ホームページを開設する。
<b>平成16年</b>	<b>9月</b>	創立30周年記念「教育講演会(講師 高階玲治氏)」を開催する。 創立30周年記念「教育センターの思い出を語ろう会」を開催する。
<b>平成17年</b>	<b>3月</b>	創立30周年記念誌「きざはし」を作成し、配布する。
<b>平成17年</b>	<b>12月</b>	函館市が中核市に移行したことに伴い、北海道教育委員会で実施してきた研修事業が委譲され、指導主事を2名増員し4名とする。
<b>平成18年</b>	<b>4月</b>	基本研修・専門研修・担当者研修の3区分で研修事業を開始する。
	<b>9月</b>	全国教育研究所連盟カリキュラム研究協議会函館大会を開催する。



## これまで発行した研究紀要の研究主題(158号～173号)

158号(平成5年度)	教育相談の機能を生かす生徒指導に関する研究
159号(平成6年度)	個を生かす評価に関する研究
160号(平成7年度)	学習指導におけるコンピュータの利用に関する研究
161号(平成8年度)	一人一人の自己実現を支援する学級経営に関する研究
162号(平成9年度)	学習障害(LD)の傾向にある児童生徒の理解と指導援助に関する研究
163号(平成10年度)	一人一人が自己を豊かに育てる学習指導に関する研究
164号(平成10年度)	コンピュータの特性を生かした学習指導に関する研究
165号(平成11年度)	生きる力が育つ学級経営に関する研究
166号(平成12年度)	豊かな人間関係を育む指導と援助に関する研究
167号(平成13年度)	問題解決能力を育む「総合的な学習の時間」に関する研究
168号(平成14年度)	学級経営における評価の工夫と改善に関する研究
169号(平成15年度)	不登校及びLD, ADHD等の傾向を示す子どもの理解と指導に関する研究
170号(平成16年度)	確かな学力をはぐくむための授業改善に関する研究
171号(平成17年度)	豊かな心をはぐくむ学級経営に関する研究
172号(平成18年度)	教育相談の手法を生かした指導の在り方に関する研究
173号(平成21年度)	学校不適應へのアプローチに関する研究



## インフォメーション

所在地 函館市湯川町3丁目38番38号

電話 0138(57)8251

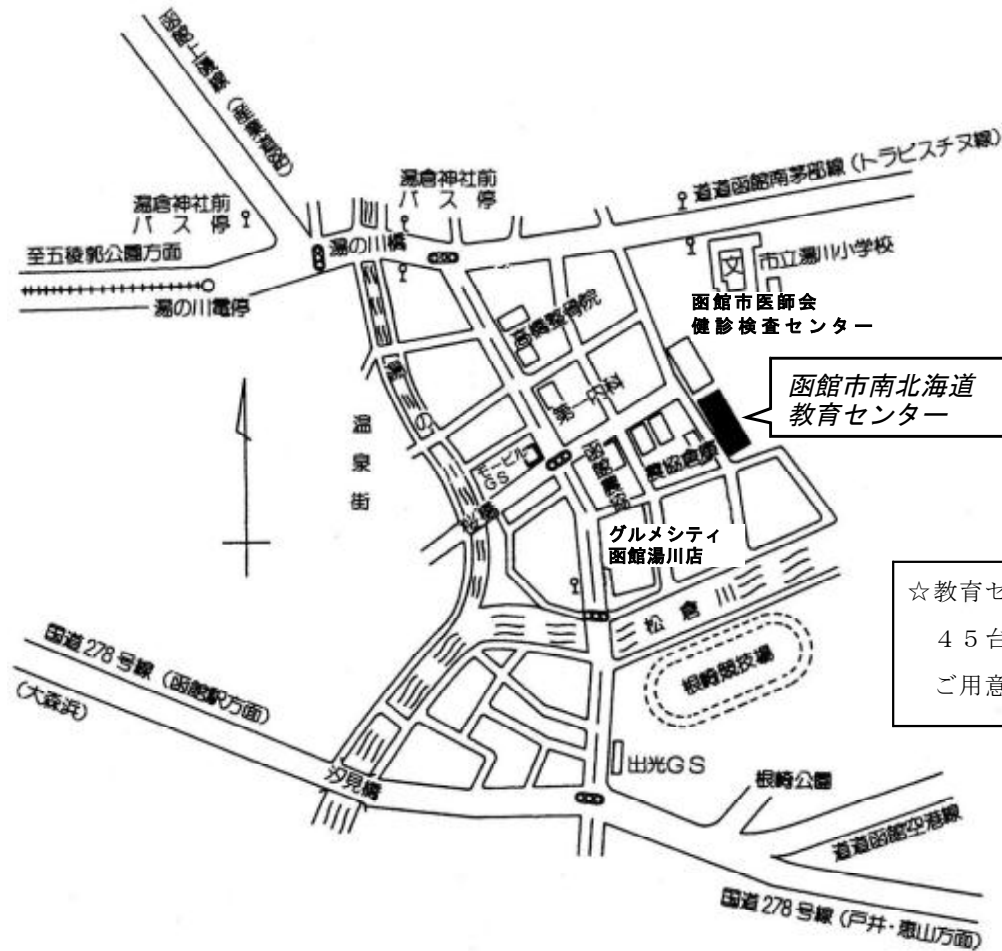
FAX 0138(57)6232

メールアドレス nanboku-c@city.hakodate.hokkaido.jp

ホームページURL <http://www.nanse.hakodate-hkd.ed.jp/~nanse/>



## 函館市南北海道教育センター案内地図



☆教育センター駐車場は、  
45台分（予約車を含む）  
ご用意しております。

- ☆ 函館市南北海道教育センターは、函館市湯川町3丁目にあり、函館駅より電車・バスの便があります。
- ☆ 電車「湯の川」、バス「湯倉神社前」下車後、教育センターまではともに徒歩約10分です。



## 教育センター職員

所長	小山 みゆき	主査	平澤 治清
指導主事	白川 卓	主任	田中 千恵子
	小笠原 学	主任主事	天満谷 千加
	西口 昌司	嘱託	松井 春美
	小棚木 こずえ		